社員には、「業務改善しよう」「生産性を上げよう」と言っているけれど、具体的に何をしたらいいのか、いまひとつ分からないでいた…

「そんごくう」は、ただの日報ではなかった。

リタネッツ事業協同組合共催

第6回 中小企業の働き方改革セミナー

採用力・定着率UP

人財育成スピードUP

生産性・業績UP

業務改善・生産性向上を促進する クラウド型日報「そんごくう」

あしたのチーム「ゼッタイ評価!」 人事評価制度

がんばった社員とそうでない社員、納得のいく評価で差をつけたいのだけど…

今、話題のあしたのチーム「ゼッタイ評価！」が人事評価の納得性を高めてくれた。

テーマ１：【生産性を劇的に向上させるクラウド型日報「そんごくう」】

・社長がその場にいなくても、遠く離れた場所に社員がいたとしても、社員が今、どんなことを考えて何をしているかがわかる。・日報はただその日にやったことを報告する道具ではない。社長が社員にやってほしいこと、考えてほしいことを入れる。日報を通じて、社員を仕事が出来る人財に変える。・社内コミュニケーションが良くないと、ミス、トラブルが絶えず、非効率な職場は社員の居心地を悪くして、重い空気が蔓延し、定着率を下げる。・日報の作り方を工夫し、クラウドシステムを活用すると、社内のコミュニケーション力がアップし、社内のさまざまな業務管理も改善され生産性が向上する。

テーマ２：【人財育成を促し業績向上を目指す「人事評価制度」】

・人事評価制度は、ただ給与をきめるための仕組みではない。・社長と社員の頑張る方向を一致させ、社員の成長の道筋を示すもの。・人事評価制度のない会社には、社員は将来の希望を見いだせない。それが採用や定着に影響を及ぼす。人事評価制度構築は、人材確保の近道。・人事評価制度を軸にして、管理職は部下と毎月面談を行い部下を育成する。・会社の成長、業務の変化によって人事評価制度も進化させる。制度の形骸化防止。・人事評価表、紙やエクセルの運用では限界がくる。制度の運用を楽にするクラウドシステム、あしたのチームの「ゼッタイ評価！」とは。

開催要項

◆平成30年9月21日（金）

【時間】13:30～16:30
【会場】大宮ソニックシティ
【参加費】3,000円（税込）

【講師】

社会保険労務士法人CWM総研
副代表　吉川　ゆみ
経営学修士、あしたのチーム給与コンサルタント
中小企業の経営革新を「コンシェルジュ」的な位置づけでサポート。直近では人財育成・業績向上システムとしての人事評価制度の普及に力を入れている。

株式会社アイトカム
代表取締役　諏訪部　彩
応用情報技術者、テクニカルエンジニア（ネットワーク）
Excel等の普段の業務で使用するソフトを活用した、中小企業でも取り組めるIT活用業務効率化支援を得意とする。

お申込み・お問合せ

社会保険労務士法人CWM総研
さいたま市北区盆栽町113ガーデンビューハウス205号
TEL：048-871-9868
担当：三浦、大塚
FAX：０４８－８７１－９８６９

申込欄			
会社名			
役職		氏名	
住所			
TEL		Mail	